令和2年度

一般会計歲入歲出主要事項決算説明資料

令和3年10月



● 建 設 局

目 次

1	歳入決算総括表	 		1	頁
2	歳出決算総括表	 		2	頁
3	歳入主要事項決算	 3	\sim	10	頁
4	歳出主要事項決算	 11	~	18	頁

(1) 歳入決算総括表

区	分	当 初 予 算 額 A	補 正 予 算 額	繰越事業費 繰越財源 充 当 額 C	予 算 現 額 D=A+B+C	収入済額 E	比 較 増 △ 減 F=E-D	E/D	決算説明書の 該 当 頁
06 分担金及	女負担金	千円 9,068,957	千円 △391,186	千円 14,622	千円 8,692,393	千円 6,099,662	千円 △2,592,731	% 70.2	頁 5 ~ 20
07 使用料及	と手数料	27,965,519	0	0	27,965,519	24,089,461	△3,876,058	86.1	21 ~ 35
08 国 庫 支	定 出 金	44,216,494	△15,086,093	2,845,282	31,975,683	30,056,434	△1,919,249	94.0	$36 \sim 59$
09 財 産	収 入	1,403,068	0	0	1,403,068	233,911	△1,169,157	16.7	60 ~ 64
10 寄 降	分 金	10,000	0	0	10,000	10,000	0	100	65
11 繰 フ	金	17,312,869	△1,391,464	0	15,921,405	11,413,180	△4,508,225	71.7	66 ~ 85
12 諸 収	入	1,900,082	0	0	1,900,082	2,139,668	239,586	112.6	86 ~ 104
計		101,876,989	△16,868,743	2,859,904	87,868,150	74,042,316	△13,825,834	84.3	_

(2) 歳 出 決 算 総 括 表

	Þ	区 分		当初予算額	補 正 予 算 額 報 費 額 機 脚 湖 増 瀬 増 瀬 B	予 算 現 額 C=A+B	支 出 済 額	翌年度繰越額 E	不 用 額 F=C-D-E	執行率 D/C	繰 越 含 む (D+E)/C	決算説明書の 該 当 頁
				千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	%	頁
10	土	木	費	583,235,000	△54,111,811	529,123,189	427,234,641	31,563,471	70,325,077	80.7	86.7	_
	01	土木管理	費	26,598,000	△1,630,648	24,967,352	22,299,860	244,661	2,422,831	89.3	90.3	105 ~ 113
	02	道路橋梁	費	391,030,000	△55,481,026	335,548,974	271,262,462	17,928,623	46,357,889	80.8	86.2	114 ~ 150
	03	河川海岸	費	105,732,000	6,452,646	112,184,646	88,251,775	11,583,248	12,349,623	78.7	89.0	151 ~ 178
	04	公園霊園	費	59,875,000	△3,452,783	56,422,217	45,420,544	1,806,939	9,194,734	80.5	83.7	179 ~ 191
17	'諸	支 出	金	17,271	0	17,271	16,988	0	283	98.4	98.4	192
		計		583,252,271	△54,111,811	529,140,460	427,251,629	31,563,471	70,325,360	80.7	86.7	_

(3) 歳入主要事項決算

	区	分	当初予算額等 説 明	予 算 現 額 A	収入済額B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説明
0	6 分担会	金及負担金	千円 当初予算額 9,068,957 補正予算額 △391,186 繰越財源額 14,622	千円 8,692,393	千円 6,099,662	千円 △2,592,731	70.2	(決算説明書 5~20 頁)
		通安全施設費 木費負担金)	当初予算額 230,342 補正予算額 △6,000	224,342	201,515	△22,827	89.8	(概要) 交通安全施設整備事業に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 (1)電線共同溝整備事業に伴う工事負担金 167,310 千円 環状七号線ほか 15路線 (2)下水道工事に伴う負担金 34,205 千円 上館日野線など 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 8~9 頁)
		路 整 備 費	当初予算額 7,811,874 補正予算額 △385,186	7,426,688	5,252,240	△2,174,448	70.7	 (概 要) 街路整備事業に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 (1)連続立体交差事業に伴う地元区市負担金 2,608,581 千円 西武新宿線、同国分寺線及び同西武園線ほか 5路線 (2)同時施行工事に伴う負担金など 2,643,659 千円 京王京王線ほか 3路線など 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 11~12 頁)
		5海岸整備費 木費負担金)	当初予算額 94,055 繰越財源額 14,622	108,677	81,445	△27,232	74.9	(概 要) 砂防海岸整備事業に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 (1)急傾斜地崩壊対策事業に伴う負担金 70,158 千円 千ヶ瀬町一丁目ほか12か所 (2)砂防事業に伴う負担金 11,287 千円 大金沢 2 増減理由 翌年度継続実施による減及び実績による減 (決算説明書 18 頁)
	その	他 11 事 項	当初予算額 932,686	932,686	564,462	△368,224	60.5	

	区	分	当初予算額等 説 明	予 算 現 額 A	収入済額B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説明
07	'使用料	l 及 手 数 料	千円 当初予算額 27,965,519	千円 27,965,519			% 86.1	(決算説明書 21~35 頁)
		路 占 用 料	当初予算額 13,643,717	13,643,717	13,613,671	△30,046	99.8	(概 要) 道路法及び東京都道路占用料等徴収条例並びに東京都道路占用規則 に基づく道路の占用料を収入した。 1 収入内訳 (1) 一 般 4,848,245 千円 (2) 東 日 本 電 信 電 話 {管路類 19,563,578m (3) 東京電力パワーグリッド {管路類 8,848,923m (3) 株 式 会 社 {電話柱 15,823本など 3,632,609 千円 (3) 東京電力パワーグリッド {管路類 8,848,923m 電柱 15,127本など 3,480,443 千円 (4) 東 京 瓦 斯 株 式 会 社 {ガス導管 2,493,229m 1,400,790 千円 (5) その他電気通信事業者 {管路類 1,108,911m 526個など 251,584 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 21~22 頁)
		敷地占用	当初予算額 3,166,693	3,166,693	3,084,770	△81,923	97.4	 (概要) 河川法及び東京都河川流水占用料等徴収条例に基づく河川敷地の占用料を収入した。 1 収入内訳 (1)一般河川敷地 1,757,020㎡ 2,977,217 千円(2)ゴルフ場、運動場、農耕地 999,000㎡ 107,553 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 23 頁)
		及付属施設 木使用料)	当初予算額 3,758,995	3,758,995	2,840,185	△918,810	75.6	(概 要) 東京都行政財産使用料条例及び東京都立公園条例に基づく都立公園 及び有料施設の使用料を収入した。 1 収入内訳 (1)公園地占用 1,029,558 千円 (3)公園施設使用 633,957 千円 (2)公園地使用 645,432 千円 (4)有料施設等 531,238 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 25 頁)
	その?	他 11 事 項	当初予算額 7,396,114	7,396,114	4,550,835	△2,845,279	61.5	

	区 分		当初予算額等 説 明	予 算 現 額 A	収入済額B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	
0	8 国 庫 支 出	出 金	千円 当初予算額 44,216,494 補正予算額	千円	千円	千円	%	
			△ 15,086,093 繰越財源額 2,845,282	31,975,683	30,056,434	△1,919,249	94.0	.0 (決算説明書 36~59 頁)
	02 街 路 整 (当初予算額 11,001,000 補正予算額 △ 930,000 繰越財源額 1,099,400	11,170,400	8,931,748	∆2,238 , 652	80.0	(概要) 街路整備事業に対する国庫支出金を収入した。 1 収入内訳 補助基本額 補助率 収入済額 17,863,496千円 1/2 8,931,748千円 2 増減理由 国の交付決定額減及び翌年度継続実施による減 (決算説明書 37 頁)
	04 道路災害復(土木費国庫負		当初予算額 2,000	2,000	57,977	55,977	著増	(概要) 道路災害復旧事業に対する国庫支出金を収入した。 1 収入内訳 補助基本額 補助率 収入済額 86,923千円 0.667 57,977千円 2 増減理由 国の交付決定額増 (決算説明書39頁)
	05 中小河川整 (土木費国庫負		当初予算額 1,700,000	1,700,000	3,056,000	1,356,000	179.8	(概要) 中小河川整備事業に対する国庫支出金を収入した。 1 収入内訳 補助基本額 補助率 収入済額 6,112,000千円 1/2 3,056,000千円 2 増減理由 国の交付決定額増 (決算説明書40頁)

区	分	当初予算額等 説 明	予 算 現 額 A	収入済額B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説明
	安全施設費 国庫補助金)	千円 当初予算額 2,691,290 補正予算額 △497,100	千円	千円	千円	% 88.2	交通安全施設整備事業に対する国庫支出金を収入した。 1 収入内訳 区 分 補助基本額 補助率 収入済額
	系整 備 費 国庫補助金)	当初予算額 20,260,228 補正予算額 △ 11,398,362 繰越財源額 278,313	9,140,179	8,459,912	△680,267	92.6	(概要) 街路整備事業に対する国庫支出金を収入した。 1 収入内訳 区分 補助基本額 補助率 収入済額 補助金 1,939,100千円 1/2 969,550千円 交付金 ー 7,490,362千円 計 8,459,912千円 2 増減理由 国の交付決定額増及び翌年度継続実施による減 (決算説明書 47 頁)
	防御施設費 国庫補助金)	当初予算額 3,733,000 補正予算額 △ 631,000 繰越財源額 1,028,000	4,130,000	4,254,000	124,000	103.0	 (概要) 高潮防御施設整備事業に対する国庫支出金を収入した。 1 収入内訳 区分 収入済額 交付金 4,254,000千円 2 増減理由 国の交付決定額増及び翌年度継続実施による減 (決算説明書 52 頁)
その他	1 18 事 項	当初予算額 4,828,976 補正予算額 △1,629,631 繰越財源額 439,569	3,638,914	3,361,857	△277,057	92.4	

	区	分	当初予算額等 説 明	予 算 現 額 A	収入済額B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説明
			千円	千円	千円	千円	%	
09	,財	産 収 入	当初予算額 1,403,068	1,403,068	233,911	△1,169,157	16.7	(決算説明書 60~64 頁)
		也 所 賃 貸 料 財産貸付収入)	当初予算額 24,215	24,215	30,499	6,284	125.9	 (概 要) 東京都公有財産規則に基づく代替地等の賃貸料を収入した。 1 収入内訳 新宿区下落合三丁目ほか 2,352㎡ 30,499 千円 2 増減理由 実績による増
								(決算説明書 60 頁)
		裁員住宅収入 財産貸付収入)	当初予算額 1,728	1,728	1,521	△207	88.0	(概 要) 東京都職員住宅管理規則に基づく河川管理施設住宅の職員住宅使用 料を収入した。 1 収入内訳 亀島川排水機場ほか 11件 1,521 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 61 頁)
								(概要)
		大替地売払収入 「動産売払収入)	当初予算額 1,375,732	1,375,732	200,202	△1,175,530	14.6	公共事業の施行に伴う代替地の売払代金を収入した。 1 収入内訳 品川区荏原一丁目ほか 428 m² 200,202 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 64 頁)
								(M.F.M.グ)目 VI X.
	そ 0	か他 2 事 項	当初予算額 1,393	1,393	1,689	296	121.3	

	区分	当初予算額等 説 明	予 算 現 額 A	収入済額B	比較増△減 B-A		説明	
10	寄 附 金	千円 当初予算額 10,000	千円		千円	%	(決算説明書 65 頁)	
	01 動物園整備費 (土木費寄附金)	当初予算額 10,000	10,000	10,000	0	100		,000 千円 説明書 65 頁)

	区	分	当初予算額等 説 明	予 算 現 額 A	収入済額B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説明
1	1 繰	入 金	千円 当初予算額 17,312,869 補正予算額 △1,391,464	千円 15,921,405	千円 11,413,180	千円 △4,508,225	% 71.7	(決算説明書 66~85 頁)
		路補修費水道事業会計繰入金]	当初予算額 240,157	240,157	219,129	△21,028	91.2	(概 要) 道路施設整備事業及び地下埋設物工事のため掘さくされた道路の復旧 工事に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 靖国共同溝ほか 322件 219,129 千円 2 増減理由 翌年度継続実施による減及び実績による減 (決算説明書 73 頁)
		路 整 備 費 下水道事業 会計繰入金	当初予算額 308,692	308,692	270,901	△37,791	87.8	 (概 要) 街路整備事業に伴う負担金を収入した。 1 収入内訳 補助第26号線ほか 12路線 270,901 千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 82 頁)
	01 無	電柱化推進基金 入 金	当初予算額 16,287,209 補正予算額 △1,391,464	14,895,745	10,756,577	△4,139,168	72.2	 (概 要) 無電柱化推進基金からの繰入金を収入した。 1 収入内訳 区 分 収入済額 無電柱化推進基金繰入金 10,756,577千円 2 増減理由 実績による減 (決算説明書 85 頁)
	その	他 17 事 項	当初予算額 476,811	476,811	166,573	△310,238	34.9	

	X	分	当初予算額等 説 明	予 算 現 額 A	収入済額B	比較増△減 B-A	収入率 B/A	説明
			千円	千円	千円	千円	%	
1	2 諸	収 入	当初予算額 1,900,082	1,900,082	2,139,668	239,586	112.6	(決算説明書 86∼104 頁)
								(概 要) 公共事業の施行に伴う移転者に対する貸付金の元金及び利子を収入した。
	01 生	活再建資金	当初予算額 209,760	209,760	160,404	$\triangle 49,356$	76.5	1 収入内訳 元金及び利子 752件 160,404 千円
		土木費貸付金元 利 収 入	200,100	231,121				2 増減理由 実績による減
								(決算説明書 87 頁)
			当初予算額					(概 要) 地下埋設物工事のため掘さくされた道路の復旧工事に伴う負担金を収入 した。
	01 道	路補修費	190,641	190,641	253,280	62,639	132.9	1 収入内訳 自費復旧 692件 253,280 千円
	<u> </u>	上 木 費 受託事業収入 📗						2 増減理由 実績による増 (決算説明書 89 頁)
								(概 要) 街路整備事業に伴う区施行に係る受託費を収入した。
	03 街	路整備費	当初予算額 802,676	802,676	1,138,114	335,438	141.8	1 収入内訳 京成押上線 1,138,114 千円
		上 木 費 受託事業収入	,	·	, ,	·		2 増減理由 実績による増
								(決算説明書 91 頁)
	その	他 16 事 項	当初予算額 697,005	697,005	587,870	\triangle 109,135	84.3	

(4) 歳 出 主 要 事 項 決 算

	区	分	当初予算額等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C		繰越含む (B+C)/A	説明
0	1 土 木	管 理 費	千円 当初予算額 26,598,000 補正予算額 △1,946,072 繰越事業費 297,500 予算流用額 17,924	千円 24,967,352	千円 22,299,860	千円 244,661	千円 2,422,831	% 89.3	% 90.3	(決算説明書 105~113 頁)
	04 土木	で補 助 費	当初予算額 5,614,000 補正予算額 △ 283,000 繰越事業費 267,900	5,598,900	4,252,430	132,661	1,213,809	76.0	78.3	(概 要) 市町村の土木事業に対する補助金を支出した。 1 事業規模 調布市ほか 36市町村 2 不用額の理由 実績による残 (決算説明書 109~110 頁)
	05 生活	·再建資金 付 費	当初予算額 403,000 繰越事業費 29,600	432,600	152,721	32,800	247,079	35.3	42.9	(概要) 公共事業の施行に伴い、建築物の移転、土地の購入等を要する者に対する貸付金を支出した。 1 事業規模 貸付件数 9件 2 不用額の理由 実績による残

区 分	当初予算額等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C		繰越含む (B+C)/A	説明
	千円	千円	千円	千円	千円	%	%	
06 代替地購入費	当初予算額 1,866,000 補正予算額 △803,000	1,063,000	520,280	0	代替地取得に要 0 542,720 48.9 48.9 1 事業規模	公共事業の施行に伴う用地取得対策としての 代替地取得に要する経費を支出した。 1 事業規模 北区志茂一丁目ほか 729 ㎡		
その他3事項	当初予算額 18,715,000 補正予算額 △ 860,072 予算流用額 17,924	17,872,852	17,374,429	79,200	419,223	97.2	97.7	

	区	分	当初予算額等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説明
02	道路	各橋 梁 費	千円 当初予算額 391,030,000 補正予算額 △74,648,000 繰越事業費 19,170,046 予算流用額 △3,072	千円 335,548,974	千円 271,262,462	千円 17,928,623	千円 46,357,889	% 80.8	% 86.2	(決算説明書 114~150 頁)
	06 道	路補修費	当初予算額 32,387,000 補正予算額 △5,460,000 繰越事業費 2,156,781	29,083,781	22,332,959	2,384,002	4,366,820	76.8	85.0	(概 要) 路面の補修及び街路樹等の整備に要する経費を支出した。 1 事業規模 (1)路面補修 環状八号線(北区赤羽北二丁目~一丁目) ほか 240か所 781,201 ㎡ (2)沿道整備 (3)道路施設整備 (4)街路樹整備 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 120~122 頁)
	07 交泊	通安全施設費	当初予算額 38,140,000 補正予算額 △5,195,000 繰越事業費 2,002,380	34,947,380	28,534,766	941,133	5,471,481	81.7	84.3	 (概 要) 交通安全施設の整備に要する経費を支出した。 1 事業規模 (1)無電柱化の推進 (2)歩道の整備 1,117 m

区	分	当初予算額等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C		繰越含む (B+C)/A	説明
09 道路	客整備費	千円当初予算額19,658,000補正予算額△3,248,000繰越事業費783,013	千円	千円	千円	千円	66.9		(概 要) 道路の整備に要する経費を支出した。 1 事業規模 大久野青梅線 (日の出町大久野~ 青梅市梅郷一丁目) ほか 58か所 (1) 構 築 2,251 m (2) 舗 装 10,832 ㎡ (3) 用 地 補 償 74 件 9,280 ㎡ 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 130~134 頁)
10 街路	S 整 備 費	当初予算額 222,352,000 補正予算額 △56,069,000 繰越事業費 10,790,161	177,073,161	141,474,832	11,171,475	24,426,854	79.9	86.2	(概 要) 都市計画街路の整備に要する経費を支出した。 1 事業規模 環状第1号線 (千代田区九段南一丁目~ 一ツ橋一丁目) ほか 187か所

区	分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	繰越含む (B+C)/A	説明
		千円	千円	千円	千円	千円	%	%	
11 橋 穿	松整備費	当初予算額 24,217,000 補正予算額 △3,927,000 繰越事業費 2,682,555	22,972,555	15,889,877	1,836,288	5,246,390	69.2	77.2	(概 要) 橋梁の整備に要する経費を支出した。 1 事業規模 (1)新設・架替 (ア)完成橋 大鷲さくら橋ほか 1橋 (イ)継続橋 関戸橋ほか 10橋 (2)橋梁の長寿命化 聖橋ほか 51橋 (3)橋梁補修 日野橋ほか 50橋 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 142~145 頁)
その1	也 9 事 項	当初予算額 54,276,000 補正予算額 △749,000 繰越事業費 755,156 予算流用額 △3,072	54,279,084	51,523,287	732,149	2,023,648	94.9	96.3	

区分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C		繰越含む (B+C)/A	説明
03 河 川 海 岸 費	千円 当初予算額 105,732,000 補正予算額 △11,297,949 繰越事業費 17,759,950 予算流用額 △9,355	千円	千円	千円	千円 12,349,623	78.7	% 89.0	(決算説明書 151~178 頁)
06 中小河川整備費	当初予算額 37,018,000 補正予算額 △2,404,000 繰越事業費 2,313,567 予算流用額 △5,083,652	31,843,915	22,857,968	2,442,132	6,543,815	71.8	79.5	(概 要) 河川の改修に要する経費を支出した。 1 事業規模 神田川ほか26河川 (1) 護 岸 805 m (2) 調 節 池 10 か所 (3) 分 水 路 1 か所 (4) 用 地 補 償 37 件 2,341 ㎡ 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 160~164 頁)

区分	当初予算額 等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C		繰越含む (B+C)/A	説明
07 高潮防御施設費	当初予算額 38,616,000 補正予算額 △5,362,000 繰越事業費 13,775,137	千円 47,029,137	千円 35,468,076	千円 7,824,088	千円 3,736,973	%	%	(概 要) 高潮防御施設、江東内部河川及びスーパー堤防等の整備並びに東部低地帯における耐震・耐水対策等に要する経費を支出した。 1 事業規模 (1)高潮防御施設 毛長川ほか 3河川 (ア)護 岸 35 m (2)江東内部河川 北十間川ほか 2河川 (ア)護 岸 247 m (3)スーパー堤防等 隅田川ほか 3河川 (4)東部低地帯耐震・耐水対策事業 接瀬川ほか 12河川、亀島川水門ほか 13施設 (5)係留施設適正化 呑川 (6)水辺の魅力を活かした東京の顔づくり 2 不用額の理由 実績による残など
	当初予算額							(決算説明書 165~169 頁)
その他9事項		29,925,731	1,317,028	2,068,835	89.8	93.8		
	繰越事業費 1,671,246 予算流用額 5,074,297							

	区	分	当初予算額等 説 明	予算現額 A	支出済額 B	繰越額 C	不用額 A-B-C		繰越含む (B+C)/A	説明
04	. 公 園	霊 園 費	千円 当初予算額 59,875,000 補正予算額 △ 5,700,203 繰越事業費 2,252,917 予算流用額 △5,497	千円 56,422,217	千円 45,420,544	千円 1,806,939	千円 9,194,734	% 80.5		(決算説明書 179~191 頁)
	05 公園	園 整 備 費	当初予算額 32,786,000 補正予算額 △4,838,000 繰越事業費 1,573,956	29,521,956	20,197,013	1,301,080	8,023,863	68.4	72.8	(概 要) 公園緑地の整備に要する経費を支出した。 1 事業規模 (1) 一般公園造成 和田堀公園ほか24公園 (ア)造 成 46,628 ㎡ (イ) 用 地 146,339 ㎡ (2) 都立公園の防災機能の強化充実 (3) 既設公園の整備 (4) 世界をおもてなしする庭園の再生など 2 不用額の理由 実績による残など (決算説明書 183~185 頁)
	その亻	他 7 事 項	当初予算額 27,089,000 補正予算額 △862,203 繰越事業費 678,961 予算流用額 △5,497	26,900,261	25,223,531	505,859	1,170,871	93.8	95.6	